

能登町発展の起爆剤として期待される「能登海洋深層水」。

8月1日には石川県内で唯一の陸上取水施設がオープンし、深層水の供給体制が整いました。

これまでにどのような商品が開発されたのか？一般家庭でどう使えるのか？今後はどのような広がりを見せていくのか？

深層水について思う皆さんの疑問は、同時に大きな期待の裏返しでもあるのではないのでしょうか。

一口に深層水といっても、『原水』『濃縮水』『脱塩水』『飲料水』の4種類に区別されます。

深層水の未来を語る前に、まず深層水がどのような水なのか、どんな利用法があるのかが重要で。

能登町民すべてが深層水の利用者となり、アイディアの発案者となるべく、今月は「能登海洋深層水」の中身について解説します。

そして「ちょっと小木行つて深層水もらつてきて」「わかつたぞ」みたいな会話がたくさん家庭で聞かれますように。

深層水を深く知る

深層水ってこんな水

海 洋深層水とは、一般的に水深200mより深いところにある海水のことを指します。実は地球上の水の90%以上が深層水なのです。一般的な深層水は、北大西洋で沈み込み約2000年をかけて北太平洋までたどり着くとも言われています。能登海洋深層水は、ウラジオストク沖を起源とする深層水で、外洋に流れ出ることなく日本海をゆつくりと循環しているの「日本海固有水」と呼ばれています。深層水は海面付近の海水と比べて「清浄性」「富栄養性」「熱成性」「ミネラル特性」「低温安定性」などの特徴があります。

清 浄性…深層水は環境汚染の影響を受けず、水中に混ざっている物質も少ない「きれいな」水です。

富 栄養性…海の生き物の源である植物プランクトンの栄養源である「チッ素」「リン」「ケイ酸」が豊富に含まれています。

熟 成性…深層水は、表層水から切り離されて長い年月が経過しており熟成された水といえます。

ミ ネラル特性…深層水には人にとって必要なミネラルがバランスよく含まれています。

低 温安定性…深層水の水温は一年を通して一定です。この特性を活かした漁業や発電システムなどが各地で研究されています。



海洋深層水対策室 鶴垣厚夫

能登海洋深層水は日本海固有水と呼ばれるのですが、日本海の深層水と太平洋の深層水の違いは？

当町が取水する能登海洋深層水は、水深320mの地点から採水していますが、そこは年間を通じて水温が1℃から2℃の範囲で推移しているといわれています。日本海固有水は何万年もそこに存在し、北は北海道岩内湾深層水から能登海洋深層水まで、この水温がほぼ同じ条件であるといわれています。太平洋の深層水は5℃から10℃の範囲と考えられています。

この温度差以外に、成分についても多少の違いがあります。しかし、深層水の特性を十分に活かした商品開発などが重要であると考えており、その点において日本海と太平洋の違いはありません。

一般家庭において原水と濃縮水、脱塩水と飲料水はどのように使い分けられますか？

海洋深層水の原水については、

やはりお風呂に混ぜていただくことをおすすめします。お風呂のお湯の量の約15%が適量であると旅館関係者から聞いたことがあります。わたしは時々、家族に黙って約2%を入れていますが、それでも通常より汗が多く出ますし、冬は特におすすめです。お料理に使う場合は、ご飯を炊くとき、野菜を茹でるとき、一夜漬けをするときなどに少し混ぜていただくともるやかな味になるといわれます。

原水の塩分濃度約3・5%に対し、濃縮水は約5・5%の塩分濃度があり、高ミネラル塩水として供給しています。一般的には、漬物や干し魚の加工に適していると考えます。

脱塩水と飲料水については、成分は全く同じものです。ただ、海洋深層水は優れた清浄性をもっていますが、供給時点で外気に触れ空気中の雑菌が入る可能性がありますので、脱塩水については熱いコーヒーやお茶に使用していただくようすすめています。もちろん飲料水は冷水のまま飲むことができますようにしてあります。

深層水の保存期間や保存方法は？
原水、濃縮水、脱塩水、飲料水は、冷蔵施設(10℃以下)で保存し、10日以内で使い切ってください。

県内唯一の海洋深層水として、今後の展開や取り組みは？

能登海洋深層水は、石川県で唯一のものでありますが、日本全国には他に14カ所で取水しており、あらゆる産業に影響を与えるものとなっています。他県では商品化されたものが全国展開され、種類や特許申請されたものも多数あります。能登海洋深層水においても、今後特産品開発を支援し、雇用の場の創出、地場産業の振興活性化を目指すとともに、住民の方が有効に活用され、健康福祉に貢献できるものになりたいと考えます。そのためにも、能登海洋深層水を活用する民間団体の組織化とそその活動支援、国県の関係機関への企業誘致への働き掛けや、県内外の研究機関への支援要請を図る計画を立てています。

町民のみなさんに一言

小木に完成した能登海洋深層水施設では、10月31日まで能登町民に限って原水、濃縮水、脱塩水を無料で提供しています。まだ利用したことのない方は一度使ってみてください。

また、今後は町内外で出向宣伝を行う予定です。ぜひお立ち寄りください。

能登海洋深層水の製品

能登海洋深層水施設 ☎ 74-1233
能登町海洋深層水対策室 ☎ 72-2506



取水した海洋深層水に紫外線殺菌を施したもの

逆浸透膜方式 (ミネラル分を通さない浸透膜でろ過する方式) による脱塩



海洋深層水を逆浸透膜で脱塩した後に紫外線殺菌したもの。塩分、ミネラル分をほとんど含まない。水道水に比べて水の硬度が低いため、お茶やコーヒーに適している



海洋深層水を逆浸透膜で濃縮した後に紫外線殺菌したもの。塩分濃度が高く、ミネラルを含む



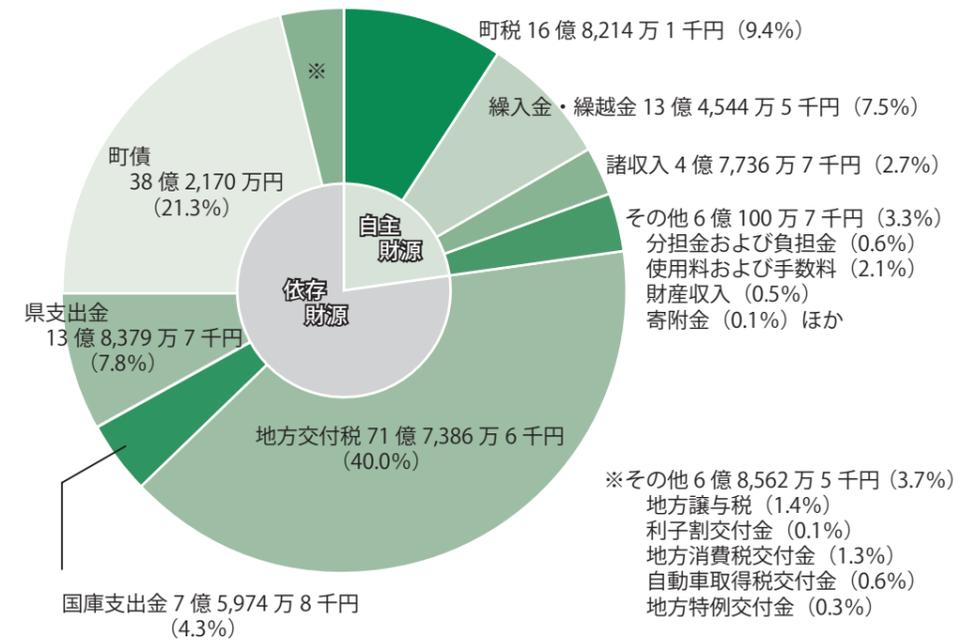
脱塩水をさらに殺菌処理したものを施設内の自動販売機でのみ購入できる

決算報告

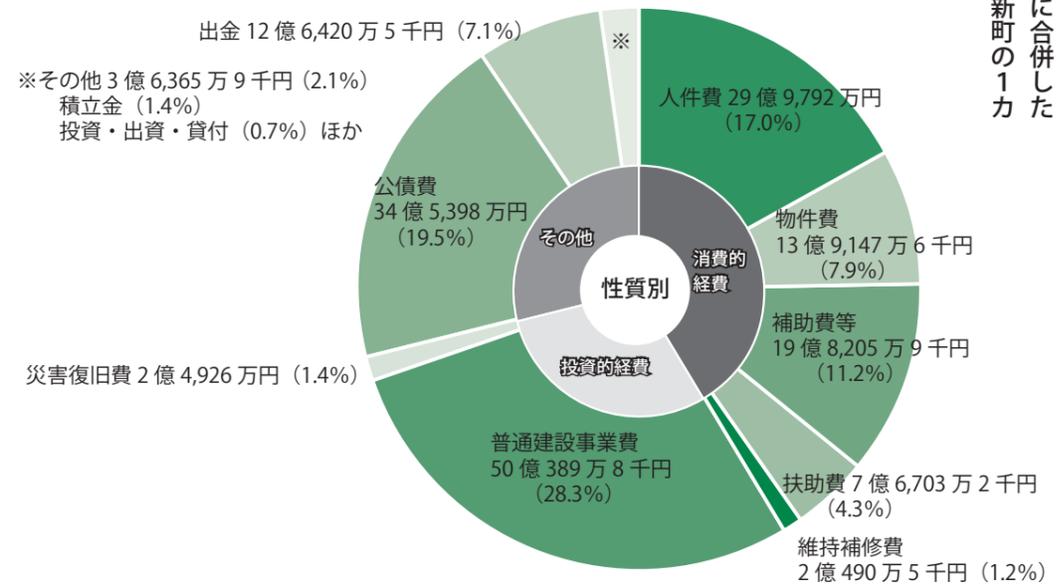
本年度の決算額は、旧能都町、旧内浦町、旧柳田村が3月1日に合併したことにより、旧町村および能登三郷生活環境振興組合の決算額と新町の1力月分を純計（※注1）した決算額として報告します。

※注1 純計とは、単純に決算額を合計して財政規模を把握するのではなく、各会計間、各町村間の重複部分を控除して、各町の財政規模を見出すことをいいます。

歳入総額 179 億 3,069 万 6 千円



歳出総額 176 億 7,839 万 4 千円



(単位：千円)

区分	歳入	歳出	収支	備考
国民健康保険特別会計（保険事業勘定）	2,648,538	2,502,080	146,458	
国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定）	10,563	8,835	1,728	
老人保健特別会計	3,616,741	3,616,741	0	
介護保険特別会計（保険事業勘定）	2,109,652	2,076,733	32,919	
介護保険特別会計（サービス事業勘定）	103,392	99,734	3,658	
観光施設特別会計	29,089	29,087	2	
公共下水道事業特別会計	1,247,852	1,231,105	16,747	
農業集落排水事業特別会計	740,027	739,727	300	
漁業集落排水事業特別会計	172,552	172,020	532	
浄化槽整備推進事業特別会計	47,138	46,299	839	
簡易水道事業特別会計	336,299	335,873	426	
瑞穂簡易水道事業特別会計	80,411	175,468	△ 95,057	旧町で廃止
ふれあいの里特別村民特別会計	8,975	8,975	0	旧村で廃止
土地取得特別会計	15	0	15	旧村で廃止



能登七見健康福祉の郷「なごみ」



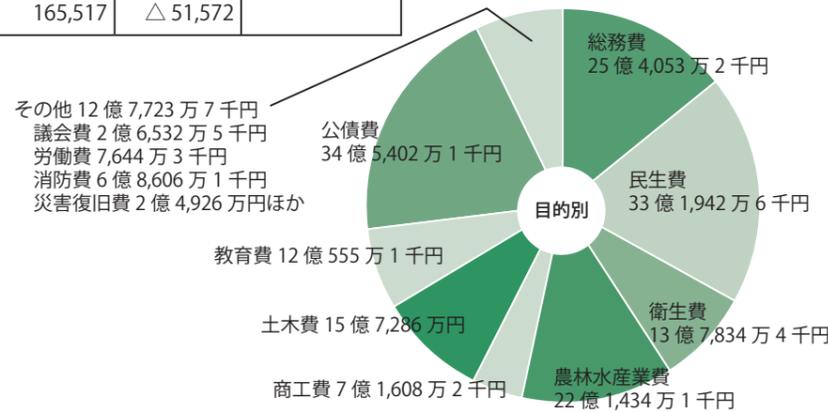
能登海洋深層水施設



柳田教養文化館

(単位：千円)

区分	収入	支出	収支	備考	
水道事業会計	収益的収支	443,397	371,426	71,971	瑞穂簡水除く
	資本的収支	386,212	554,354	△ 168,142	
病院事業会計	収益的収支	2,482,272	2,673,649	△ 191,377	
	資本的収支	113,945	165,517	△ 51,572	



歳出の決算額は、176億7839万4千円でした。人件費、物件費、補助費等、扶助費などは消費的経費といひ、後年度に形を残さない経費のことで、41・6%を占めています。投資的経費は支出の効果が資本として将来に残るものに支出された経費で、町道・農道・林道改良事業のほか公共ネットワーク整備、能登七見健康福祉の郷「なごみ」、能登海洋深層水施設、柳田保育所、柳田教養文化館等の施設整備を行い52億5315万8千円、29・7%となりました。その他の主なものは、各種事業を実施するために借りたお金（町債）の返済に充てた公債費で、34億5398万円となり歳出全体の19・5%を占めています。

町の財政を各種の指数で見ると...

経常収支比率
財政の弾力性を示す数値で、数字が低い方がよい。数値が低いほど自由に使えるお金が多い。
75% 県内市町村平均 89.5% ↑ **102.1%** 危!

起債制限比率（3カ年平均）
地方債の許可制限にかかる指標で20%を越えると起債が一部制限される。15%を越えると要注意！
17.3% 県内市町村平均 11.3% ↓ **17.3%** 危!

財政力指数（3カ年平均）
財政力を示す数字で、1に近くまたは越えるほど財源に余裕があることを示す。
1 県内市町村平均 0.40 ↑ **0.21** 危!
※県内市町村平均値は平成15年度のものです。

一般会計

歳入の決算額は、179億3069万6千円で、町税や分担金、負担金、使用料など自主財源の比率は22・9%となっています。自主財源の中で多いものは、町税16億8214万1千円と繰入金11億8882万9千円で、繰入金が多いのは交付税や臨時財政対策債の減額分を補ったことによるものです。町税の徴収率は98・4%で昨年（旧町村）と比較するとほぼ横ばいとなりました。
この自主財源に対して地方交付税や国・県支出金、町債などの依存財源は、138億2473万6千円、率にして77・1%でした。この中で最も割合の高いものが地方交付税です。地方交付税とは、どの地方公共団体も同じように事務・事業を行うことができるように、所得税や酒税、法人税などの国税を一定の基準によって配分されるお金のことです。平成15年度に6億3121万4千円の減額となり、さらに平成16年度も前年に比べ1億3934万7千円の減額となりました。決算額は、71億7386万6千円で歳入全体の40・0%を占めています。町債は、道路や施設を整備するために借り入れるお金のことで、旧町村で計画したものを新町で各種事業の実績に応じて借り入れたものです。

第44回衆議院議員総選挙

小選挙区の投票率は70%を上回る!!

解散に伴う第44回衆議院議員総選挙および最高裁判所裁判官国民審査は、9月11日に全国一斉に投票が行われ、即日開票されました。小選挙区の石川第三区に立候補したのは、届出順に北村茂男氏（自民新）59歳、桑原豊氏（民主党）59歳の2人です。平成16年の参議院選挙から始まった期日前投票は、今回3庁舎どこでも投票できるということもあり、前回（平成15年衆議院の不在者投票）を上回る、2813人が投票日前日までに投票を済ませました。また、投票率も前回を4・5ポイント上回る、70・32%となり、今回の選挙に対する関心の高さがうかがえました。能登町の投票・開票結果は次のとおりです。

平成17年9月11日執行 衆議院議員総選挙 ＜小選挙区＞投票率				
投票区	投票所の場所	当日有権者数	投票者数	投票率
第1	宇出津公民館	1,127	758	67.26
第2	しらすぎ保育所	1,084	769	70.94
第3	能都共同福祉会館	756	556	73.54
第4	能都町漁業協同組合	611	418	68.41
第5	崎山山村開発センター	933	677	72.56
第6	海蔵院	360	262	72.78
第7	三波公民館	278	200	71.94
第8	矢波地区集会所	320	217	67.81
第9	神野保育所	416	294	70.67
第10	藤ノ瀬地区集会所	231	181	78.35
第11	七見地区集会所	238	170	71.43
第12	鶴川公民館	909	652	71.73
第13	柿生地区集会所	136	106	77.94
第14	瑞穂公民館	527	373	70.78
第15	宮地生活改善センター	291	212	72.85
第16	本木地区集会所	123	91	73.98
第17	柳田体育館	1,535	1,195	77.85
第18	小間生公民館	556	432	77.70
第19	上町公民館合鹿分館	136	103	75.74
第20	上町地区生活改善センター	700	519	74.14
第21	岩井戸公民館 会議室	254	208	81.89
第22	岩井戸公民館当目分館 会議室	273	199	72.89
第23	上町公民館斉和分館 体育館	232	190	81.90
第24	内浦福祉センター 1階集会場	1,476	1,016	68.83
第25	内浦保育所 遊戯室	589	349	59.25
第26	上区集会場	288	215	74.65
第27	不動寺公民館 集会室	240	160	66.67
第28	山口集会場	171	137	80.12
第29	程谷集会場	156	123	78.85
第30	秋吉公民館 集会室	366	257	70.22
第31	白丸保育所 遊戯室	556	387	69.60
第32	新保地区多目的集会施設	214	167	78.04
第33	老人憩の家「九十九荘」	935	555	59.36
第34	小木地区活性化センター ロビー	1,150	722	62.78
第35	越坂漁業用作業施設	224	137	61.16
第36	市之瀬会館	220	144	65.45
第37	姫交流センター 食堂	729	436	59.81
第38	真脇地区集会所	430	303	70.47
第39	小浦地区集会所	224	169	75.45
計		19,994	14,059	70.32



＜小選挙区＞		
北村茂男	自由民主党・新	8,926
桑原 豊	民主党・元	4,723
無効投票数		409
不受理		1

＜比例代表＞	
社会民主党	425
国民新党	628
民主党	3,432
自由民主党	7,172
公明党	1,337
日本共産党	285
無効投票数	773
不受理	1



第3回能登町議会定例会は、9月14日に招集されました。会期を22日までの9日間と定め、報告1件、議案13件、諮問1件、認定41件が上程されました。報告1件を承認し、追加議案2件を含む議案15件は、原案のとおり可決されました。旧3町村の決算を含む認定41件は、設置された決算特別委員会での継続審査とされました。



- ◆決算特別委員会委員
 - 委員長 志幸松栄議員
 - 副委員長 小路政敏議員
 - 委員 南 正晴議員
 - 向峠茂人議員
 - 奥成壮三郎議員
 - 石田博之議員
 - 石岡安雄議員
 - 宮田勝三議員
- ◆人権擁護委員候補者の推薦について
 - 高山一夫氏（瑞穂・60歳）
 - 関本昌夫氏（宇出津・61歳）
- ◆奥能登広域圏事務組合議会議員について
 - 田高宗男議員が辞任し竹中初男議員が就任しました。

- ◆採択された請願
 - 上水道の設置・町道17号線道路路改修（継続）・農道舗装に関する請願書
- ◆採択された陳情
 - 路線バスの路線変更及び停留所の設置について
 - 野田区コミュニティセンターの建設について
 - 町道2級笹川十郎原1号線の改良について

- ◆承認された報告
 - 平成17年度能登町一般会計補正予算（第1号）
- ◆可決された議案
 - 平成17年度能登町一般会計補正予算（第2号）
 - 平成17年度能登町老人保健特別会計補正予算（第1号）
 - 平成17年度能登町介護保険特別会計補正予算（第1号）
 - 平成17年度能登町観光施設特別会計補正予算（第1号）
 - 平成17年度能登町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）
 - 平成17年度能登町漁業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）
 - 平成17年度能登町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
 - 平成17年度能登町水道事業会計補正予算（第2号）
 - 職員定数条例の一部を改正する条例
 - 能登町特別会計条例の一部を改正する条例
 - 第2多目的交流センター建設工事請負契約
 - 平成17年度漁業集落環境整備事業小浦地区処理施設機械・電気設備工事請負契約
 - 平成17年度能登町立松波小学校大規模改造第2期工事請負契約
 - 平成17年度新世代地域ケーブルテレビ施設整備事業伝送路工事請負契約
 - 平成17年度防災行政告知施設整備事業機器設置工事請負契約
- ◆継続審査となった認定
 - 平成16年度能登町一般会計歳入歳出決算の認定
 - 平成16年度能登町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定
 - 平成16年度能登町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定
 - 平成16年度能登町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定
 - 平成16年度能登町観光施設特別会計歳入歳出決算の認定
 - 平成16年度能登町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
 - 平成16年度能登町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定
 - 平成16年度能登町漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定
 - 平成16年度能登町瑞穂簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定
 - 平成16年度柳田村一般会計歳入歳出決算の認定

- 平成16年度柳田村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度柳田村老人保健特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度柳田村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度柳田村簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度柳田村農業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度柳田村土地取得特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度柳田村ふれあいの里特別村民特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度内浦町一般会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度内浦町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度内浦町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度内浦町老人保健事業特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度内浦町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度内浦町漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度内浦町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度内浦町特定地域生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度能登三郷生活環境振興組合一般会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度能登町水道事業会計決算の認定
- 平成16年度内浦町水道事業会計決算の認定について
- 平成16年度宇出津地区病院組合病院事業会計決算の認定
- 平成16年度能登町一般会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度能登町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度能登町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度能登町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度能登町観光施設特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度能登町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度能登町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度能登町漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度能登町浄化槽整備推進事業特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度能登町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
- 平成16年度能登町水道事業会計決算の認定
- 平成16年度能登町病院事業会計決算の認定

真脇縄文人の生活を体験！ 「真脇遺跡体験村 体験館」編

■開館時間 午前9時～午後5時
■休館日 月曜日
■住所 真脇 48-100
■問い合わせ ☎ 62-4800 FAX 62-4172

ガーコ(び)
手先はわりと
器用なんだよ！

能登町 いいところ めぐり Vol.5

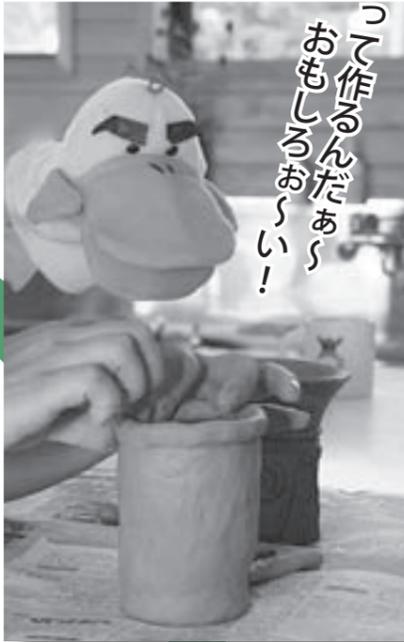


体験館で縄文土器を作ってみよう！



縄文土器を作るところだよ！棒状にした粘土を積み上げながら、つなぎ目を指や竹べらを使ってキレイにならしてから模様を付けるんだよ

模様をつけたら1カ月間くらい自然乾燥してから野焼きをして完成だよ！



おもしろいよ！
おもしろいよ！
おもしろいよ！



タークスターバンっていうカボチャの絵付けや、石のレリーフ作りにも挑戦したよ！土器以外はその日に帰るよ



タークスターバンっていうカボチャの絵付けや、石のレリーフ作りにも挑戦したよ！土器以外はその日に帰るよ



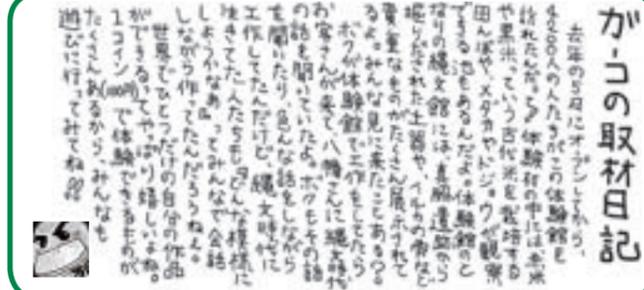
「真脇遺跡体験村 体験館」の職員(学芸員)の八幡美雪さんにお話を聞きました！

Q、体験館でのお仕事で大変なことは？

この施設では、土器作りや、オープン粘土を使ったプレスレットやストラップなどのアクセサリ作りなども体験できます。作品がきれいに仕上がるように皆さんを指導させていただくのですが、どの程度までお手伝いをすべきなのかという点でいつも悩んでしまいますね。

Q、体験館のいいところは？

1時間程度で100円からできる簡単な工作をはじめ、他にも古代米のおはぎ作りなど、季節限定メニューなどもたくさんあります。いつでも誰でも利用できますから気軽にきてください。5人以上で体験する場合は一度、体験館までお問い合わせください。



能登町の原点がここにある

広報「能都」「やなぎだ」「うちうちら」縮刷版好評発売中！！



能都町が発行していた広報「能都」縮刷版は第2巻から第5巻までを能都総合サービス課で販売しています。

- 第2巻(昭和52年12月号～昭和60年3月号)
 - 第3巻(昭和60年4月号～平成4年3月号)
 - 第4巻(平成4年4月号～平成12年3月号)
 - 第5巻(平成12年4月号～平成17年2月号)
- 1冊…3500円
2冊セット…5000円
3冊セット…6000円
4冊セット…7000円

柳田村が発行していた広報「やなぎだ」縮刷版は第1巻から第4巻までを広報情報推進課で販売しています。

- 第1巻(昭和27年7月号～昭和49年12月号)
 - 第2巻(昭和50年1月号～昭和64年1月号)
 - 第3巻(平成元年2月号～平成9年12月号)
 - 第4巻(平成10年1月号～平成17年2月号)
- ※第3巻・第4巻はPDFファイルを収録したCD付き
第1巻…3000円
第2巻…4500円
第3・4巻…各5000円



内浦町が発行していた広報「うちうちら」縮刷版は第2巻から第4巻までを内浦総合サービス課で販売しています。

- 第2巻(昭和56年4月号～平成3年3月号)
 - 第3巻(平成3年4月号～平成10年3月号)
 - 第4巻(平成10年4月号～平成17年2月号)
- 1冊…5000円
3冊セット…12000円
- ※第2巻から第4巻のPDFファイルを収録したDVDを7000円で販売しています。



能都町史・柳田村史・内浦町史も販売しています。資料的価値の高い町史・村史も販売しています。詳しくは左記までお問い合わせください。

- 能都町史…総務課 ☎ 62-18510
柳田村史…柳田総合サービス課 ☎ 76-18300
内浦町史…内浦総合サービス課 ☎ 72-12500
広報縮刷版…広報情報推進課 ☎ 76-18301



※販売価格はすべて税込みです

能登町総合計画審議会公募委員決まる！

能登町総合計画審議会の公募委員には5人の応募があり、選考委員会が応募書類により選考した結果、次の3の方が選ばれました。

任期は、町長に答申が行われる日までで、平成18年9月までの予定です。

- ◆中 與七郎 (58歳・松波)
- ◆高市 範幸 (54歳・柳田)
- ◆久保田勝夫 (61歳・九里川尻)

社会福祉の向上を目指して！



▶金沢弁で講演をする丹羽さん。ステージはすべてが手話通訳されます

鳳 珠郡社会福祉大会が、8月31日に能都庁舎で行われました。会場には、民生・児童委員や社会福祉協力団体などの福祉関係者約300人が集まりました。表彰式では、社会福祉活動で活躍された36の各種団体や個人が鳳珠郡社会福祉協議会長から表彰されました。

午後から行われた講演会では、日本画家の丹羽俊夫さんが「子育て、今昔」と題して自分の体験談をもとにユーモアたっぷりに話しをされました。丹羽さんは、「子どもには家庭教育、生活教育が大切です。昔ながらの日本文化を見直しましょう」と訴えました。

人生いろいろ♪



▶大ヒット曲「人生いろいろ」など6曲を熱唱した鳥倉千代子さん

商 工産業まつりが9月17日、宇出津新町通りを歩行者天国にして開催されました。会場は、マグロの解体・即売や、保育所園児による子どもまつり、キャラクターショーや歌謡ショーなど多数のイベントが行われ、終日賑わいを見せました。

また同時に開催された『のと』地物市まつりではたくさんの屋台が並び、地物をテーマに能登町自慢の特産品が販売されました。

午後8時30分から行われたMROラジオの公開録音では、歌手の鳥倉千代子さんが登場しました。澄みきった歌声が訪れた約2,000人の観客を魅了しました。

人生まだまだこれからです



▶地区婦人会の方からもてなしを受ける出席者のみなさん

敬 老の日となる9月19日、宇出津地区敬老会が能都庁舎で行われ、地区内で満80歳以上を迎えられた対象者のうち185人が出席しました。会場には持木町長をはじめ多くの来賓が訪れ、アトラクションでは元気なチビッコたちの踊りや民謡なども披露され、出席者の皆様のご長寿を祝いました。

今年、能登町内では2,163人の方々が満80歳以上を迎えられました。10月いっぱいにかけて、町内の各地区20カ所でも敬老会が開催されます。各会場では趣向を凝らした催しが予定されていますので、対象者の皆さんはぜひご出席くださいね。

秋の収穫を祝う 柳田大祭



▲高さ11メートルの大キリコを担ぐ

柳 田地区の祭礼「柳田大祭」が9月16日に行われました。午後10時過ぎ、白山神社で神事が行われ、野田・重年・金分（四谷・かみや・ひやくまんわき）の3基のキリコと5基の神輿が数百メートル離れた御旅所に向かいます。

御旅所では松明に火が灯され、神輿とキリコが入ってくると花火が打ち上げられました。ろうそくの灯りに浮かび上がる大キリコと5基の神輿が並ぶ姿は幻想的で、訪れたたくさんの人を魅了しました。



▶3基のキリコと松明をバックに花火が夜空を彩りました

漁師町ならではの豪快な祭り！

小 木袖キリコ祭りが9月17日、18日にかけて行われました。17日午後9時ごろ、小木港に集結した9基の袖キリコには、各町内がそれぞれ数カ月間かけて描き上げた武者絵や時代絵巻などが浮かび上がりました。港から花火が打ち上げられたのを皮切りに、囃子に合わせて威勢よく町内を練り回ります。

午後11時過ぎには、御舟神社までの細く曲がりくねった階段を1基ずつ引っ張り上げます。大きなかけ声と共に、一段ずつ階段をせり上がってくる袖キリコを一目見ようと大勢の観客がつめかけ、1基ずつ階段を上りきるたびに、盛大な拍手が沸き起こっていました。



▶海岸線に並び、水面に映る大行灯



▲「ヨイトショ〜！ヨイトショ〜！」のかけ声に合わせて、目の御舟神社を目指して一気に押し上げられる袖キリコ